

県内全域への土砂災害警戒区域等を示したリスク情報標識の設置完了について

1 要旨・目的

令和2年6月に策定した「標識設置実施計画」に基づき、令和2年度から5年度までの4年間で、土砂災害警戒区域を有する県内420小学校区への土砂災害警戒区域や避難所等を示したリスク情報標識の設置を進めてきたところであり、計画どおり令和5年度末で県内全域への設置が完了したので報告する。

2 現状・背景

砂防課では、令和元年度末までに県内全域の土砂災害警戒区域等の指定が完了したことから、土砂災害警戒区域等の認知度を更に向上させ、地域住民が常日頃から土砂災害のリスクを認識していただくためのさまざまなソフト施策を行っている。その取組の一環として、次世代を担う小学生やその関係者などに多く目に留めていただくことができるよう、小学校の正門付近などにリスク情報標識の設置を進めてきた。

3 概要

(1) 対象者

県民

(2) 予算（補助事業）

令和2年度から5年度の合計 477百万円

(3) 標識設置事例



元宇品小学校（広島市南区元宇品町）



河内小学校（三次市小文町）

4 今後の対応

(1) 標識の追加設置について

土砂災害リスクの認知度の更なる向上を促進するため、小学校に行く機会の少ない地域住民が目にする機会を増やすべく、多くの方が立ち寄る市役所・町役場などの公共施設及び地域の防災活動の際に活用が見込まれる防災拠点施設などへ標識を追加設置することを検討する。

(2) 設置標識の活用・効果

- ア 設置した標識については、小学校への砂防出前講座等において実風景と対比しながら説明することで、小学生やその関係者などに理解を深めていただく。
- イ 標識画像を県ホームページ（土砂災害ポータルひろしま）へ掲載し、地元自治会や自主防災組織等において地域防災力向上に利活用していただく。

5 その他

(1) 市町ごとの標識設置状況

市区町名	設置小学校区数(学区)	市区町名	設置小学校区数(学区)
広島市 (全体)	(111)	庄原市	19
中区	3	大竹市	4
東区	12	東広島市	34
南区	12	廿日市市	17
西区	13	安芸高田市	8
安佐南区	19	江田島市	6
安佐北区	24	府中町	5
安芸区	10	海田町	3
佐伯区	18	熊野町	4
呉市	36	坂町	3
竹原市	9	安芸太田町	4
三原市	19	北広島町	9
尾道市	24	大崎上島町	3
福山市	64	世羅町	4
府中市	8	神石高原町	5
三次市	21	合計	420

※設置小学校区数(学区)は、令和2年6月計画策定時点の数量。

(2) 標識画像例 (元宇品小学校区 (広島市南区元宇品町))

元宇品小学校区 大雨のとき「ここが危険!!」
土砂災害から生命を守る三つの心得
 土砂災害のおそれがある区域を知る 気象情報、避難情報に注意する 早めに避難する

土砂災害ハザードマップ

凡例

土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域	洪水浸水想定区域	高瀬浸水想定区域
小学校区境界	指定緊急避難場所	指定避難所	

表示されている土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域は、標識作成時点(令和3年12月)における指定状況です。最新の土砂災害警戒区域等は、「土砂災害ポータルひろしま」で確認できます。

土砂災害ポータルひろしま
<https://www.usdpref.hiroshima.jp/>
広島県防災Web
<http://www.hiroshima.pref.hiroshima.jp/>
 お問合せ先▶
 広島県西部建設事務所 TEL.082-250-8151

- 標識画像は県ホームページ(土砂災害ポータルひろしま)へ掲載し、地元自治会や自主防災組織等において地域防災力向上に活用していただく。